

本部だより

●第4号

マール方面遺族会



第38回マール方面遺族会慰霊祭（平成13年4月8日撮影）

平成13年度 慰霊祭 総会 直会

会員百五十八名が参加
●高橋鎮夫

平成十三年度慰霊祭・総会・直会は、四月八日（日）靖国神社及び九段会館で行われました。今年の桜開花は例年より早めでしたが、当日は真つ盛りの状態で気温も二十度以上と大変暖かく、風もなく絶好の慰霊祭日和となり、黒川誠会長以下百五十八名の会員が参加されました。

今年には団体参拝者が多数となり、一時参集所に入りきれなくなりました。が、定刻に御手洗^{みたらし}で心身を清め、拝殿で修祓を受けたあと御本殿に進んで慰霊祭が始まりました。献饌、祝詞奏上と進み、続いて玉串奉奠。会長、芳賀タツエ様、打矢和子様、谷梯初江様、糞谷友孝様、清水良一様、平田郁子様、番場信子様^に奉仕いただき、全員一緒に拝礼致しました。

慰霊祭のあと、今年初めて神門前に

て記念写真を撮り（前頁）、総会会場の九段会館まで桜の舞う中を徒歩で移動しました。正午より総会開催となりました。会長挨拶、会計報告（別掲）のあとに任期満了に伴う役員改選となり、黒川誠会長の再任を決定、次いで会長指名によるその他役員が別項の通り決定されました。

会長再任挨拶があつて総会は無事終了しました。同会場にて六十七名が参加の直会となり、和やかな会食、懇談となりました。しばらくして最近現地慰霊に参加された方々の報告があり、英霊への厚い想いが語られました。特に宮本博様の本会入会の経緯、初参加への喜び溢れるような話が全員に強く印象づけられました。

また、石谷典夫常任幹事の本格的な日本舞踊が披露され、ひととき安らぎの雰囲気にお生まれ、大好評を博しました。午後三時お開きとなり、意義深い一日を終え帰路につきました。

永代神楽祭について

●黒川 誠（会長）

平成六年にマーシャル方面遺族会の重要な節目となりました「五十年祭」を盛大に催してから早くも七年余の歳月を経ました。

遺族会の会員・会友の皆様におかれましても高齢期を迎えられ、特に今年のように全国的に厳しい冬期には体調を保つことが困難な方々も多くなられたことと思えます。

毎年催されます「慰霊祭」に出席されたくても同伴者を必要とされる方、体調を崩して病床にある方、既に旅立たれた方々など年月を重ねるごとに多くなる傾向もまた自然のなりゆきで止むを得ないことと思えます。

会員・会友の将来を考えた場合、伝統と名譽ある「マーシャル方面遺族会」は、永代神楽祭の申し込みが必要な時期に至っていると思えます。靖国神社

の「永代神楽祭」は、ご案内書（左頁）にありますように、定められたご命日には毎年、永代にわたり本遺族会の名と共にマーシャル諸島、ギルバート諸島海域で戦没された三万五千余柱のご祭神を永代にわたり慰霊顕彰の祭事が継続されます。

本会発足以来数多くの会員・会友の中には既に亡くなられた方、病床に伏せる方、退会をされた方々でも戦没者のご英霊、ご祭神がおられるものと考えられます。ご自身でご参詣ができなかった場合でも慰霊の「灯」は消失することなく続きます。

ご英霊のみたまを幾久しく世代を超えて慰霊顕彰するために申し込み手続きをとることは、時期を得たものと考えられます。

何卒、会員・会友の皆様方も一緒に考え戴きまして、ご英霊のみたまが将来に向けて顕彰されますよう、私たちが残して参りたいと思えます。



永代神楽祭で奉奏される神楽「みたま慰めの舞」

えいだいかがらさい 永代神楽祭の御案内

靖国神社におきましては御祭神を慰霊顕彰申し上げるために日々のお祭りを心をこめて奉仕致しておりますが、御遺族や御祭神縁故の方々の御希望により、ゆかり深き御祭神奉慰のため永代神楽祭（命日祭）をも奉仕致しております。

わが国には古来祖先を尊び、その徳を慕い、その祭祀を絶やさず行うという美風があります。肉親に対する切なる思いをお持ちになりながらも、祖国の為に尊い生命を捧げられた御祭神の御遺徳、御心をつまでもお偲びし、永代にわたってお祭り致したいと存じます。

この永代神楽祭は永代にわたって毎年御命日又は御指定の日に御本殿にて御祭神名を奏上、御神楽を奉奏し、慰霊顕彰申し上げる御祭であります。民族の興亡をかけ、国を挙げて戦った大東亜戦争の終わりでより早くも五十年以上の春秋は過ぎ、ともすると御祭神の御遺徳が忘れ去られようともしています。今こそ、雄々しくも散華された御祭神の御遺徳を永遠に顕彰するために、一人でも多くの方々が永代神楽祭をお申し込み下さるよう御案内申し上げます。

靖国神社社務所

郵便102-8246 東京都千代田区九段北三丁目一番一号

電話東京〇三（三二六一）八三二六番

FAX〇三（三二六一）〇〇八一番

平成12年度 会計報告書 (自:平成12年1月1日 至:平成12年12月31日)

マーシャル方面遺族会

①一般会計収支計算書
収入の部

科目	金額
前期繰越	3,180,577
寄付金	1,461,073
受取利息	11,311
雑収入	11,340
(小計)	1,483,724
合計	4,664,301

②一般会計財産目録 (平成12年12月31日現在)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
現金	37,298		
普通預金	2,523,801		
郵便振替	249,270		
		次期繰越	2,810,369
合計	2,810,369		2,810,369

支出の部

科目	金額
慰霊費	382,011
広報費	106,367
通信費	108,667
事務用品費	16,886
会議費	123,659
振替手数料	23,070
公租公課	2,045
雑費	91,227
特別会計へ	1,000,000
(小計)	1,853,932
次期繰越	2,810,369
合計	4,664,301

③特別会計 (慰霊基金)

収入の部		支出の部	
前期より繰越	8,000,000		
一般会計より	1,000,000		
		次期繰越	9,000,000
合計	9,000,000		9,000,000

(注) 定期預金及定額貯金として保管

会 長 黒川 誠
 会計担当 晝間楽平

■会計報告について

会務のスリム化、会費制度の廃止等により、本年度から従来の決算報告から会計報告に変更致しましたのでご了承下さい。

役員及び役割分担

会 長	黒川 誠	渉外	幹 事	高林芳夫	慰霊
副会長	晝間楽平	会計	同	山口良二	広報
常任幹事	石谷典夫	総務	同	佐竹エス	慰霊
同	荒木常子	慰霊	同	草場 寛	広報
同	高橋鎮夫	広報			

慰霊祭等の出欠回答 についてのお願い!

一、振替送金だけで同封はがきの

回答をお出しにならない方

二、出欠、振替送金のない方

毎年一月下旬に皆様宛て発送しておりますこの「本部だより」は、その年に開催する慰霊祭、総会、直会等の日時、場所、費用等をお知らせして参りました。一人でも多くの皆さんの参加を願ひ、会場の準備と地方より参加される方々に九段会館へ宿泊できる予約も致しております。

慰霊祭当日は、参拝される方々の人数を掌握するために「本部だより」には出欠のはがきと振替用紙も同封致しております。本部では大切な行事の準備を整えるために提出期間もあらかじめ提示しておりますので、今後は期間

内に出欠のはがきと振替は同日にご投函、ご送金下さるよう、ご協力をお願い致します。

慰霊祭参列者芳名

本年四月八日(日)の慰霊祭に参列された方は百五十八名で、受付で確認できたのは次の百四十四名の皆様でした。

●敬称略・順不同

(青森県) 須藤明子(岩手県) 佐藤享
三・佐藤はつ美(宮城県) 平形いせ
こ・松木孝子(秋田県) 打矢和子(福島県) 鶴沼久義・鈴木ヨシエ・富田ミツ・富田キミ・根本さとみ(茨城県) 大部美智子・神永栄子・鈴木藤太・鈴木とみ子・鈴木多賀雄(栃木県) 猪瀬ナカ・猪瀬康夫・菊池彦巨(群馬県) 日向野キク(埼玉県) 井沢なを・小野博孝・小野トキ子・片桐覚治・北原ひで子・近藤マスエ・小室貞男・小室洋

子・櫻井かね・小野塚君子・鎌田朝子・佐藤知子・柴田貞子・高林芳夫・西勝章夫・服部陽一・藤田羊一・山下みつ(千葉県) 泉水堯恵・岩佐とみ・石川きみ・渡辺陽子・小川清・腰川妙子・菅沼昇・宮本博・宮本三枝・芳賀タツ・高橋淳子・谷沢英子(東京都) 会田くに・荒木常子・石川勲・石谷典夫・内海淑子・遠藤安男・大山美穂子・加藤照・黒川誠・黒川直吉・毛塚道弘・毛塚静子・小林法子・佐竹エス・斉藤美美・鈴木つな子・谷梯初江・谷真須江・鈴木やよひ・田島照男・間々田征夫・石塚文子・嶺井倭文子・高橋鎮夫・佃喜美・中村順子・西沢和子・布川慶一・沼山正英・浜田つき子・浜田誠二・浜田祐市・若狭久男・若狭幸子・晝間楽平・晝間志津子・番場信子・加賀典明・草場寛・山口良二・山口裕子・山森久江(神奈川県) 赤坂スズ・内山浅子・石渡綾子・能勢澄子・岩瀬三樹三郎・岩瀬純子・

岩田とし子・片桐温子・榎本益明・岡野正文・片山計・糝谷友孝・佐藤隆一・佐藤加久也・佐藤章子・宍戸献吉郎・谷達也・平井貢・森井静子・安威和子・柳沢弘子（新潟県）山田善郎（富山県）廣上敏夫・村梶光荣（山梨県）黒川正文（岐阜県）吉田正明（愛知県）浜田芳枝（三重県）清水良一・川戸美恵子（京都府）東地井義訓（奈良県）山中美子・栗山美子（香川県）石川正典・石川好子・真鍋公代・真鍋信一（高知県）馬場幹夫・馬場雅子（福岡県）平田郁子・平松順子・石松茂（熊本県）土田利子（宮崎県）山内キク・山内正隆・山内美恵子（鹿児島県）村上ノキ・村上久子・村上義博・村上芳江（会友）鳥丸栄二・鳥丸栄・兵藤義彦

現地慰霊情報

●高林芳夫（幹事）

平成十三年度の現地慰霊は厚生労働

省主催で次の通り実施されます。

- 一、実施時期 平成十四年三月上旬
- 一、実施期間 九日間
- 一、墓参地域 クエゼリン・ブラウン・ウオツゼ等
- 一、参加人員 三十名
- 一、概算経費 四十万円～四十五万円
- 一、参加基準 戦没者の遺族で、配偶者、父母、子、兄弟姉妹、年齢は原則として七十五歳以下。参加者には旅費の三分の一の補助金が交付されます。よって参加者の負担は概算経費から同補助金を差し引いた額となります。

参加希望者は本部までお知らせ下さい。今後詳しい情報が入り次第参加希望者には直接ご連絡致します。

平成十三年度

東京都南方地域戦没者追悼式 参列者遺族団募集のご案内

●荒木常子（幹事）

去る四月八日慰霊祭の総会のご案内

致しましたが、今年も十月末に沖縄方面の慰霊が計画されておりますので、ご希望の方がありましたら、左記の内容をご確認の上、お申し込み下さい。

期日 平成十三年十月二十五日（木）
十月二十八日（日）三泊四

日・日本航空利用・ホテル日航那覇宿泊

募集人員 八十名
費用 九万円。ただし都内在住で戦没者の父母、妻、子、実兄弟姉妹

に限り英霊一柱に付一名には四十五名まで三万円の補助金が交付される予定です。

申し込み 東京都遺族連合会まで。締め切りは平成十三年九月十四日（金）までに申込金一万円を添えて申し込んで下さい。

●ご希望の方は申込用紙（旅行日程掲載）をお送りしますので、本会本部〇三・三七八三・八三八二にお申し出下さい。

靖国神社を崇敬し、

お護りする

奉賛会に入会しましょう

護国の英霊の鎮まります靖国

神社の末永き御安泰のために

御祭神に最も身近な私どもは

全員が奉賛会に入会しましよ

う

寄付者芳名

平成十三年一月一日から四月十日までの間、次の会員・会友の皆様から慰霊奉賛のため浄財をご寄付戴きました。

大給湛子様以下、二百七十六名で、金額の合計は、百三十九万五千三百四十四円でした。ここに厚く御礼申し上げます。今後共本会の存続のため、ご協賛の程よろしくお願い申し上げます。

●敬称略・順不同

(北海道) 岩川あい・穂刈直 (青森県)

川与三郎・田中正治・塚原ハナ (岩手県)

小杉サヨ・高橋吉正・佐藤享三 (宮城県)

相馬ツキ・新田富美子・平形いせこ・藤田英正・松木孝子 (秋田県)

打矢和子・大宮ツタ・奥山キノ (山形県)

大場広弥 (福島県) 鶴沼久義・冨田ミツ・古市光男・三浦一郎 (茨城県)

神永栄子・柴沢宏・鈴木藤太・北條晃・堀江誠一・矢吹はま・大熊さと子 (栃木県)

猪瀬ナカ・木村恒三郎・高橋克麿・吉川芳蔵 (群馬県)

清水宏一・珍田光子・日向野キク (埼玉県)

井沢なを・宇田川ひさ・小野博孝・片桐寛治・北原ひで子・近藤マスエ・佐藤知子・柴田貞子・鈴木裕子・高林芳夫・西勝章夫・野田雅子・服部陽一・藤田羊一・山下みつ (千葉県)

相川孝夫・石川きみ・泉水堯恵・岩佐とみ・大石タケ・小川清・川名博夫・腰川妙子・高山満喜男・津久井艶子・

豊谷美恵子・芳賀タツエ・広原チヨ・

谷沢英子・米田正子・吉田操・菅沼昇・宮本博 (東京都) 会田くに・青木利一・荒木常子・飯島祐宜・石川勲・石谷典夫・岩浪邦江・内海静枝・遠藤安男・大山美穂子・大高時男・大高吉郎・加藤照・加賀典昭・国松ふみ江・黒川誠・毛塚道弘・小泉文江・小島八重子・佐々田良二・佐竹エス・佐藤宗丕・斉藤美美・清水武・鈴木つな子・鈴木やよひ・菅谷喜代子・関谷シモ・田中猛・田島智恵子・谷梯初江・高橋鎮夫・佃喜美・中村順子・西沢和子・布川慶一・沼山正英・蓮沼常子・長谷川智子・浜田つき子・番場信子・晝間楽平・星野綾子・望月とよ子・山田二美・山口裕子・山森久江・六軒つる子 (神奈川県) 赤坂スズ・石渡綾子・岩瀬三樹三郎・岩田とし子・上田文子・榎本益明・大石純一・沖立キヨ・岡野正文・金子武晴・川名茂子・熊沢静子・栗田千代子・糺谷友孝・佐藤登

- 志・宍戸猷吉郎・渋谷良雄・杉田絹
 恵・鈴木孝輔・谷達也・長塚隆夫・西
 森サツキ・平松菊枝・平井加代子・平
 井貢・森井静子・安威和子（新潟県）
 石丸進・近藤茂・渋谷セキノ・高野
 清・高橋梅子・藤田ヨリ・藤田正勝・
 山田正三（富山県）小林照子・棚橋昭
 二・寺西ヒサ・廣上敏夫・広島富子・
 村梶光栄（石川県）永井武弘・林庄
 三・森芳子・吉光澄子・村上愛子（山
 梨県）黒川正文 長野県 綾部はつ
 ゑ・末松乙夫・林広・牧内長逸・宮下
 礼子・油井芳枝（岐阜県）島本和子・
 堀尾洋平・山田八重・吉田正明（静岡
 県）飯田たつ子・市川市郎・大塚か
 ね・大畑幸夫・木野政雄・土屋まさ
 子・野崎昭二・三浦久夫・服部くにゑ
 （愛知県）安藤昌子・川村正一・川越
 コウ・浜田芳枝（三重県）清水良一
 （京都府）川本彦次・谷正文・東地井
 義訓（大阪府）馬場富美子・福田音和
 （兵庫県）枝光剛郎・国見嘉治・土井
 厚二・山形雅俊（奈良県）山中美子
 （和歌山県）福井栄子（鳥取県）井上
 照美（広島県）植田敏裕・奥井礼子・
 瀬戸隆子・藤本正・米田葉美（山口県）
 道源陽子（香川県）石川正興・石田藤
 美・富田トシ子（愛媛県）伊藤梅子・
 泉田君子・久保田泰子・長岡俊夫・新
 田忠雄・森田静子・山本峰子（高知県）
 田中百合・徳弘菫子・野島貞人・馬場
 雅子（福岡県）青山アヤ子・荻野千代
 子・居石邦昌・小林繁幹・下釜春江・
 平田郁子・泰サカエ・村上清隆・吉松
 貞子（佐賀県）草場マキ・坂本トセ・
 松永タツ子・山田雪子（長崎県）板浦
 重雄・長谷土松・前田フサ・森テル
 子・山下タエ（熊本県）植川二男・片
 山玲子・鬼海富夫・篠原弘子・塚野ヨ
 シ子・土田利子・右山定・村上佳寿子
 （大分県）木ノ下貞子・木村二三夫
 （宮崎県）高橋重美・森フサエ・山内
 キク・山口チツ子（鹿児島県）揚野サ
 ツエ・出花利文・野平ヨネ・東キク
 （沖縄県）玉那覇有賢・宮城章子
 （篤志会員・会友等）大給湛子・松平
 永芳・石元利親・稲毛三郎・江藤圭
 一・香月正紀・久保末喜・群義典・高
 田源次郎・田中喜作・坪内一枝・豊谷
 秀光・鳥丸栄二・馬場直人・兵藤義
 彦・古木秀策・堀口太平・山口正雄・
 横山文吉

環礁・本部だより 第4号

発行日 平成13年8月1日

発行人 黒川 誠

マーシャル方面遺族会

本部

〒142・0051

東京都品川区平塚3・4・17

電話・03・3783・8382

FAX 03・3783・8384

振替・東京00100・0・93487